

最新高等院校日语专业系列教材

日本报刊文章选读 第二版



哈尔滨理工大学出版社

编 著 ◎ 张建华 季林根

2016 全院通

きょう 6 9 12 15 18 21
東京 □□□□□□
札幌 ★★★★★★★
仙台 □□□□□□
秋田 □□□□□□
前橋 □□□□□□
いは □□□□□□
千葉 □□□□□□
横浜 □□□□□□
静岡 □□□□□□
新潟 □□□□□□
長野 □□□□□□

政策論争 深まる
政権左右「改憲」
Why? アベノミクス
審判を待つ候補
改憲「家族条項」
夫婦別姓 選択の
NEWSLINE
バングラデシ
IS犯行の殺人
韓国新型ミサイル
ミラーレス車開発
他の無認可校で

質問 なるほど!



2

新型ミサイル
特徴は?

社説	5
混迷の英国	
視点・増税と有権者	
小説	7
オピニオン	12
みんなの広場	12
くらしナビ	15-19
スポーツ	20-21
碁・将棋	23
地域	25~27

愛読者セット 動画
新聞

新聞

車で移動
して拘束
で女1人
。また、
駐車場に
、銃撃を
署1人と

5日未明～6日
7日
午後7時ごろ
同9時ごろ
同10時45分ご
同11時15分ご
同11時45分ご
8日
午前0時50分ご

黒人射殺からダラス銃撃事件

しながら交渉も行った。
最終的には「署員の安全
のため」(市警幹部)ロボ
いう。
関係はない
行なは

最新高等院校日语专业系列教材

日本报刊文章选读 第二版

编著 ◎ 张建华 季林根
华东理工大学出版社 上海

2016参院選
政策論争深まる
政権左右「改憲」
Why?アベノミクス
審判を待つ候補
改憲「家族条項」
夫婦別姓 選択の
NEWSLINE
バングラテロ
IS犯行の殺人
韓国新型ミサイル
ミラーレス車 開発
他の無認可校で

新聞

質問 **なるほど!**



2
新型ミサイル
特徴は?

社説	5
・混迷の英国	
視点・増税と有権者	
小説	7
オピニオン	12
みんなの広場	12
くらしナビ	15・19
スポーツ	20・21
碁・将棋	23
地域	25~27

、また、駐車場に
者一人と、
銃撃を
黒人射殺からダラス銃撃事件まで
車で女一人
して拘束
車で移動

5日未明～6日

7日 午後7時ごろ

同9時ごろ

同10時45分ごろ

同11時13分ごろ

同11時45分ごろ

8日 午前0時50分ごろ

いう。
口音はない
関係はない
容疑者は「
せ容疑者は「
ツトで運転

图书在版编目(CIP)数据

日本报刊文章选读 / 张建华, 季林根编著. —2 版. —上海:
华东理工大学出版社, 2016.8

ISBN 978 - 7 - 5628 - 4571 - 9

I .①日 … II .①张 … ②季 … III .①日语 - 阅读教学 - 高等
学校 - 教材 IV .①H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2016)第 181767 号

项目统筹 / 王一佼

责任编辑 / 王一佼

装帧设计 / 靳天宇

出版发行 / 华东理工大学出版社有限公司

地址：上海市梅陇路 130 号, 200237

电话：021 - 64250306

网址：www.ecustpress.cn

邮箱：zongbianban@ecustpress.cn

印 刷 / 常熟市华顺印刷有限公司

开 本 / 710mm×1000mm 1/16

印 张 / 14

字 数 / 248 千字

版 次 / 2016 年 8 月第 1 版

印 次 / 2016 年 8 月第 1 次

定 价 / 35.00 元

前　　言

日本报刊文章选读是高等院校日语专业高年级开设的一门课程,开设日语报刊选读课程的目的是培养和提高学生对日语报刊的阅读和理解能力,丰富词汇量,帮助学生及时掌握有关日本各方面的最新信息,加深对日本的了解。本教材自2011年初版以来,承蒙众多同仁及广大日语学习者的厚爱,历经数次重印,但是随着时间的推移,日本各方面的情况已经发生了很多变化,有些内容已经不能反映当前日本的最新情况。因此,我们决定在初版的基础上加以修订,去掉初版中不太能够适时反映当前日本的一些文章,增加了一些新的文章。文章内容依然涉及日本的政治、经济、文化、社会和科技等各个方面。

本教材供高等院校日语专业三年级学生使用,也可供具有一定基础的日语学习爱好者自学之用,同时还可以作为日语专业自学考试中相应课程的教材使用。

本书每课的设计课时为2课时,按每学期18周计算,可以满足一个学年的教学需求。本书共选用了34篇文章,分上、下篇。每课由课文、单词表、注释、思考题四部分构成,为方便教学,还附有参考译文。教师可以按照《高年级日语教学大纲》的要求和考核的内容,有选择地开展教学活动,剩余部分作为学生课后学习之用。

本书由上海外国语大学日本文化经济学院张建华副教授和季林根教授共同编写。在编写过程中,本院同事张楠老师、硕士研究生孙李理和沈亚亚等同学给予了我们很多帮助。在此,一并表示由衷的感谢。

由于我们的水平有限、时间仓促,在选材、编写、注释和翻译等方面难免存有不足之处,敬请各位同仁批评指正。

编　者

2016年8月

目 录

上 篇

第 1 課 新聞のコラム	2
第 2 課 東京が世界の未来を拓く	11
第 3 課 成人の日に考える 人は一日にして成らず	16
第 4 課 日本経済再生 閉塞感の打破へ政策を転換せよ	20
第 5 課 家の照明、LEDは本当にメリットがあるか	24
第 6 課 「週刊誌が不況を救う?」 一デフレ時代を生き抜く激裏情報を暴き出す! —	27
第 7 課 医師を増やすな!? —全国の大学病院長らが医学部新設反対の“声明文”を公表へ—	31
第 8 課 親の経済力と子どもの学歴の相関関係	35
第 9 課 就活のミスマッチをもたらす「日本の雇用慣行」という幻想 ...	40
第 10 課 目を覚ませ大学生 一就職難は恒常化?	43
第 11 課 日本人ノーベル賞受賞者の軌跡	46
第 12 課 一流の寿司職人を目指し海外からの留学生が急増中!	49
第 13 課 漁師に「転職」した人「こんなに充実した人生になるなんて…」	52
第 14 課 「結婚の条件」	55
第 15 課 高収入でも危機感!	61
第 16 課 妻が仕事を持つと変わる夫婦の力関係 一妻を戦力化する方法—	65

目 录

第 17 課 間伐材使用の舗装で環境貢献 67

下 篇

第 18 課 大量供給の裏で処分・遺棄…	
ペット業界の構造的問題は	69
第 19 課 「拘束介護」マンション	
総合病院が紹介 入居者の半数	72
第 20 課 こうや豆腐 たんぱく質、ビタミンミネラル豊富で	
減量にも有効	75
第 21 課 エコ配が「なでしこ店舗」 女性活用で組織を強く	78
第 22 課 ニッポンの新幹線はインドに売り込めるのか	81
第 23 課 シャープの液晶再建に隠れた電子部品のずさんな事業管理	85
第 24 課 軽い風邪に、薬は逆効果!? 正しい対処法とは	89
第 25 課 世界一と称される日本人のマナー	93
第 26 課 予備校の次は大学が消える	
2018 年問題の衝撃 18 歳人口の激減で問われる教育産業の未来	
	96
第 27 課 首都圏からも消えていく路線バス	
コミュニティー崩壊を食い止められるか	102
第 28 課 赤い東京駅を守ったバレンタイン作戦 愛されて100 年	107
第 29 課 就職留年でも第一志望に内定 インド留学で自分磨き	111
第 30 課 〈日本の実力〉大学生は世界でどのレベルか	115
第 31 課 他人を暴力で支配する人・される人	121
第 32 課 大災害からいかにして逃れるか	125
第 33 課 働き手が半分になる時代がやってくる	131
第 34 課 災害大国 あすへの備え	136
附录 1: 参考译文	140
附录 2: 单词索引	209

上 篇

第1課 新聞のコラム

(一) 天声人語

「ニュースを作る人々と、ニュースを報じる人々との争いは絶え間なくつづく」。米国の新聞人レストン氏の言葉だ。新聞はいつも政治に文句をいい、政治家や役人は、自画自賛に飽きることがない▼米国の偉大な大統領ジェファーソンは「余は、新聞なき政府より、政府なき新聞の方を好む」といって、これはしばしば引用されるのだが、後年になると「新聞を読まない者の方が、読む者より正しく知っている」といった。こちらの言葉は、あまり引用されないようだ▼日本の首相も、はじめは「記者諸君との対話」を心がけるが、日ならずして秋風が立ちはじめる。新聞にも反省すべきことは多いだろうが、権力をもった人が新聞ぎらいになるのは「こちらの立場を考えてくれない」ということなのだろう▼しかし新聞記事は、人間のつき合いで「相手の立場に立つこと」とは話がちがう。いくら美辞麗句をならべても、自分のにぎった権力を正当化し、これを永続化しようと努力しない政治家は、この世に存在しないからである。また専門家は「新聞は実情を知らずに批判する」と不満をもらすが、これも簡単にはうなづけない▼民主的コントロールとは、シロウトである大衆の方が、結局は、利害に巻き込まれたクロウトより賢い結論を出すという考え方で成り立っている。もし情報を独占する専門家の方が正しく判断できたならば、米国はベトナムで誤算するはずはなかった。日本の公害企業は、だれよりもさきに公害を世間に知らせたはずだった▼新聞はまず何よりも、正確な情報を伝えなければならない。そして正確な情報は、その新聞の立場によって選択されたものである。この二つのことに、新聞は責任をもっている。きょうからの「新聞週間」に、あらためてその重さを思う。

(2015年2月1日『朝日新聞』)



單語

報じる(ほうじる)	【他一】报答,报恩;通知,报告
絶え間ない(たえまない)	【形】不停,不断
自画自賛(じがじさん)	【自サ・名】自卖自夸,自吹自擂
余(よ)	【名】(傲慢、郑重语气)第一人称,我
しばしば	【副】一再,再三,屡次
後年(こうねん)	【名】晚年;后期,未来
日ならず(して)	【副】没几天,不久
美辞麗句(びじれいく)	【名】华丽辞藻,美言,盛赞



注釈

①天声人語

朝日新闻的早报第1版上长期连载的专栏,1904年刊登了第1期。专栏中的文章由朝日新闻的评论员执笔,就当前的新闻和话题,从不同于社论的角度加以分析。

②レストン

英文姓名:James Reston,中文姓名:詹姆斯·赖斯顿,新闻记者,原籍是苏格兰。生于1909年,逝于1995年。毕业于伊利诺伊大学新闻传播学专业。1934年任职于美联社;1939年任职于《纽约时报》;1961年荣获密苏里大学新闻学院荣誉奖;1991年荣获四大自由奖。

③ジェファーソン

托马斯·杰斐逊,美国第三任总统。出生于1743年4月13日,死于1826年7月4日。他是《独立宣言》的主要起草人,弗吉尼亚大学创始人、思想家、政治家、文学家、建筑师、哲学家、律师等。18世纪启蒙思想在美国的主要代表人之一。



思考問題

1. 政治家は「こちらの立場を考えてくれない」と批判したが、その理由は何か。
2. 筆者は専門家の批判に賛成しない理由は何か。

(二) 余録

日本初の郵便切手として1871年に発行された…

日本初の郵便切手として1871年に発行された「龍文切手」をデザインしたのは銅版彫刻師、松田敦朝だった。郵便制度の創始者、前島密は松田にフランス切手を見せ、手彫りの原画作成を依頼した。だが、その精巧さに驚いた松田は「とてもできません」といったん固辞したとの逸話がある(内藤陽介著「皇室切手」)▲それから144年。はがきや封書に日常的に使われ、額面も1円から1,000円まで幅広い普通切手の絵柄は市民生活になじみ深いデザインのひとつである▲日本郵便がその模様替えを進めている。動物、花、風景など自然を題材の基調とした新シリーズで、昨春、消費増税に伴い52円のソメイヨシノなど11種を発行した。2日には新たに12種がお目見えする▲新シリーズのデザインを2人の女性デザイナーが受け持ったことが話題になっている。キャリア17年の星山理佳さんと、10年の貝淵純子さんだ。日本郵便によると、現職の切手デザイナー7人のうち4人までが女性という▲現在はパソコンを活用しての作画だが、膨大な写真資料から図柄を選び丹念に描きこむ職人芸は変わらない。ニホンザル親子を描いた新5円切手や、シマリスの新3円など動物の柔らかで愛らしい出来栄えは印象的だ。貝淵さんは5円のサルについて「特徴的な目を小さな切手に表現すること」に苦心したという▲ヤマト運輸がメール便の廃止を決めるなど信書配達への参入規制問題に加え、切手の無いダイレクトメールや電子メールの普及など、切手を取り巻く環境は決して穏やかでない。それでも、作り手の思いが伝わることはうれしい。

(2015年2月1日『毎日新聞』東京朝刊)



固辞(こじ)

【他サ・名】坚决推辞

逸話(いつわ)

【名】逸闻,逸事

封書(ふうしょ)

【名】封口的书信

絵柄(えがら)

【名】图案

なじみ深い(なじみぶかい)	【形】非常熟悉,很亲密
模様替え(もようがえ)	【他サ・名】改变布局,改变顺序,改变做法;替换图案
シリーズ(series)	【名】系列;连续;丛书
目見え(めみえ)	【自サ・名】谒见,拜见,参见
キャリア(career)	【名】经历;职业
デザイナー(designer)	【名】设计师
図柄(ずがら)	【名】图案,花样
丹念(たんねん)	【形动・名】仔细,细心,精心
シマリス	【名】(松鼠科)花栗鼠,五道眉
出来栄え(できばえ)	【名】做成的结果,完成情况
ダイレクトメール (direct mail)	【名】邮寄广告,信件广告

注釈

①余録

每日新闻的早报第1版上长期连载的专栏,类似于朝日新闻的《天声人语》。

②竜文切手

龙文邮票发行于1871年,是日本发行的首套邮票。全套共4枚,雕刻版、无齿、无胶、无铭记,票中有用汉文书写的面值数字,双龙直立于左右。

③ヤマト運輸

日本的大和运输株式会社(Yamato Transportation)成立于1919年,是日本第二古老的货车运输公司。大和运输的商标是一个黑猫叼着小猫的图案。1976年2月,大和运输开办了“宅急送”业务。

思考問題

1. 日本の郵便切手の歴史についてまとめてみなさい。
2. 「作り手の思いが伝わることはうれしい」と筆者が言ったのはなぜか。

(三) 読売 社説

認知症国家戦略 高齢者の視点を重視しよう

認知症になんちしようっても安心して暮らせる社会の実現に向け、取り組みを加速させる契機けいきとしたい。政府が認知症対策に関する初の国家戦略を決定した。高齢者5人に1人が認知症になるとされる2025年までの対策をまとめた。

医療・介護分野かいごの支援強化に加え、徘徊はいきに伴う事故や詐欺被害さぎへいの防止、就労もうらや社会参加の促進、治療法や予防法の研究開発など、幅広い内容を網羅している。

認知症の人の生活を支えるためには、多面的な対策や人的資源の投入とうにゅうが欠かせない。政府一丸で着実に実施してもらいたい。

認知症の高齢者は現在、462万人に上る。団塊の世代だんかいが75歳以上になる25年には、最大730万人にまで増えると推計される。若年世代の発症じやくねんも増加している。

認知症は症状じゆしんを自覚しにくく、悪化後に受診する人が多い。医療・介護の在宅サービスざいたくサービスが不十分なため、精神科病院に長期入院したり、特別養護老人ホームにいゅうしょに入所したりするケースが目立つ。

発症初期から適切な支援を受けられれば、症状じようじょうを抑え、進行を遅らせることしうきが可能という。国家戦略が早期診断・対応の体制整備せいびに重点を置いたのは、うなづける。

保健師らが自宅を訪問して相談・支援にあたる「初期集中支援チーム」を18年度から全市町村に設置する。かかりつけ医などへの認知症研修も扩充かくじゅうする。

初期段階から切れ目のないケアを提供するため、認知症に詳しい医療・介護の専門職の養成を急ぐ必要がある。

認知症の人が住み慣れた地域で暮らし続けるには、近隣住民の理解と協力が欠かせない。国家戦略にも、「認知症の人にやさしい地域づくり」が盛り込まれた。

行方不明になると、市民に一斉メールで知らせて、目撃情報もくげきなどを提供してもらうシステムを導入どうにゅうしている自治体が増えている。さらに普及させ

たい。

外出の付き添いや安否確認などを担うボランティアの育成や、正しい知識を広める啓発活動を強化することも大切である。

国家戦略が、本人や家族の視点を重視している点は注目される。どのようなサポートを必要としているのか。実態調査の結果を対策に反映させるという。

認知症対策は世界共通の課題である。安倍首相は「世界のモデルとなる取り組みを進める」と強調する。認知症の人を社会全体で支える仕組みを確立し、世界に発信することが期待される。

(2015年2月1日『読売新聞』)

単語

認知症(にんちしょう)

【名】阿尔茨海默病

契機(けいき)

【名】契机,转机;根据,原因

介護(かいご)

【他サ・名】护理

徘徊(はいかい)

【自サ・名】徘徊

詐欺(さぎ)

【名】诈骗,欺诈;诈骗行为

就労(しゅうろう)

【自サ・名】就业,干活,参加工作

網羅(もうら)

【他サ・名】网罗,收罗,包罗

一丸(いちがん)

【名】一团,一体

推計(すいけい)

【他サ・名】推算,估计

発症(はっしょう)

【自サ・名】发病

ケース(case)

【名】情况,事例,事件;容器,盒子

うなずける(頷ける)

【自一】首肯,知晓

保健師(ほけんし)

【名】从事保健指导的人员,保健师

切れ目(きれめ)

【名】裂缝,断裂处;段落,分开处

ケア(care)

【名】护理

盛り込む(もりこむ)

【他五】盛,装入;加入,添加

付き添い(つきそい)

【名】陪伴,随从

サポート(support)

【他サ・名】支持,支援

モデル(model)

【名】模型,样品;模特儿;原型

仕組み(しくみ)

【名】结构,构造;情节,构思



注釈

特別養護老人ホーム

特殊养老院专为65岁以上,因患较严重的身体或精神疾病,需要长期看护的老人设立。他们在家里无法得到专业的照料,需要移居至特殊老人院接受专业人士的护理。



思考問題

- 日本政府が決定した認知症対策についてまとめてみなさい。
- 認知症対策に関する国家戦略の重点は何か。
- 認知症の人を社会全体で支援するには、具体的にどうすればいいのか。

(四) 産経抄

「時間」とは誰の持ち物なのか、と考えることがある。わが国の冠婚葬祭は大安や仏滅など中国由来の六曜に左右される。不動産業界には「契約お流れ」を嫌って、水曜定休の習わしも残る。国家、民族、宗教、慣習。気隨気ままになるようで、実は自由の利かない持ち物であろう。

▼古い暦には、いまの1月と2月に当たる月がなかったという。紀元前8世紀ごろのローマで用いられたロムルス暦は1年が304日、3月から始まり12月で終わる。農閑期の1、2月が名無しでも、不自由がなかった(叢内清著『歴史はいつ始まったか』中公新書)。

▼2月が28日で落ち着くまでの曲折は、ここでは触れない。要は地球の公転に合わせ、1年を365日で整えるための補欠である。「今日から月が改まり…」と、ありきたりに書き出そうとした本稿だが、ご都合に振り回された「2月」の悲運を思って、手を止めた。

▼「72時間」「24時間」「1月29日の日没」。デッドラインの上書きを重ねる、顔の見えない交渉相手は、時計を手に右へ左へ走る関係者の混乱を冷笑しているのだろうか。「イスラム国」が後藤健二さんの命の刻限を最後に指定してから、じれるような時間が過ぎた。

▼今回の事件を機に、後藤さんの著書をいくつか手に取った。どれも活字が大きく、漢字には読みがなが振ってある。自身が「時間」をささげたかった相手は、命の芽が上へ上へと伸びる子供たちであろう。命を命とも思わぬ徒輩が自由にできる「持ち物」ではない。

▼米国作家、ウィリアム・フォークナーの言葉が頭の中で鈍く響く。「時計が止まるとき、時間は生き返る」。狂信者に時計を狂わされた後藤さんの、それゆえに長く、つらく、孤独な時間を思う。

(2015年2月1日『産経ニュース』)

単語

持ち物(もちもの)	【名】携帶的物品;所有物
冠婚葬祭(かんこんそうさい)	【名】冠婚葬祭(元服、婚礼、喪葬、祭祀祖先), 红白事
大安(たいあん・だいあん)	【名】大安, 大吉日, 万事皆吉的日子
仏滅(ぶつめつ)	【名】释迦的死; 万事皆凶之日
習わし(ならわし)	【名】习惯, 常规, 惯例
気隨(きずい)	【形动】任性, 随便, 放肆
自由が利く(じゆうがきく)	【连语】自由, 可以自由
名無し(ななし)	【名】无名
要(よう)	【名】重要的部分, 要点, 关键
公転(こうてん)	【自サ・名】公转
ありきたり	【形动・名】没有新意, 普通, 不稀奇
振り回す(ふりまわす)	【他五】滥用, 随便使用; 随意操纵
悲運(ひうん)	【名】厄运, 背运
デッドライン(deadline)	【名】最后底线; 最后期限, 截稿期
冷笑(れいしよう)	【他サ・名】冷笑, 嘲笑
イスラム国(イスラムこく)	【名】伊斯兰国
刻限(こくげん)	【名】限定的时刻, 时限, 时间, 时刻
じれる(焦れる)	【自一】焦急, 焦躁
徒輩(とはい)	【名】辈, 家伙
狂信者(きょうしんしゃ)	【名】狂热的信奉者
狂わす(くるわす)	【他五】使精神失常; 弄乱, 使……失去准确性

それゆえ

【接続】因而,因此



注釈

①産経抄

产经新闻第1版上长期连载的专栏,早报的专栏是《产经抄》,晚报的专栏是《笛》,类似于朝日新闻的《天声人语》。

②六曜

六曜,又称孔明六曜星、小六壬,是中国传统历法中的一种注文,用以标示每日的凶吉。后传至日本,并在当地流行。版本于历代有所转变,现时的版本分先胜、友引、先负、佛灭、大安和赤口。

③ロムルス暦

罗马历为实行于古代罗马王政时期的历法。罗马历起源于太阴历,把每年分为十个月到十三个月,直到公元前46年被儒略历取代为止。

④ウィリアム・フォークナー

威廉·福克纳(1897年9月25日—1962年7月6日),美国小说家、诗人和剧作家,为美国文学历史上最具影响力的作家之一,意识流文学在美国的代表人物。1949年,他因为“对当代美国小说做出了强有力的和艺术上无与伦比的贡献”而获诺贝尔文学奖。



思考問題

1. 文中の「顔の見えない交渉相手」とは、どういう人なのか。
2. 文中の「今回の事件」とは、どういう事件なのか。

第2課 東京が世界の未来を拓く

クールジャパン(カッコいい日本)。世界が日本の大衆文化に注ぐまなざしです。発信地東京のさらなる力量が試されます。東京が世界を拓くのです。

昨年十月、週刊少年ジャンプを発行する集英社がトルコのイスタンブール現代美術館で漫画展を開き、反響を呼びました。人気作品の原画を展示したり作画工程を上映したりしました。小学生たちが先生に連れられて社会見学に訪れたというのですから驚きます。

ジャポニスムの再来

周辺のイスラム諸国の潜在需要は高いとみて、集英社は手始めに親日国家トルコでの漫画の出版計画を立てているそうです。米国ではすでに八年前から英訳版の月刊少年ジャンプを出していて三十万部近くが売っています。

漫画やアニメ、ゲーム、映画や音楽、ファッションまで日本の大衆文化が世界を魅了し、クールジャパンと呼ばれています。バブルが崩壊して日本人がふさぎ込んでいるうちに芽生えた現象です。

今や「マンガ」や「オタク」は世界共通語です。東京・秋葉原を中心とした文化はインターネットの普及と相まって瞬く間に地球を駆け巡り、同好の国際コミュニティーを誕生させました。

十九世紀半ば、陶磁器の包み紙に使われてフランスに渡った葛飾北斎の漫畫が印象派の浮世絵ブームに火をつけ、ジャポニスムが欧米諸国を席巻したことはよく知られています。クールジャパン現象をその再来とみる向きは少なくありません。

水木しげる氏の漫画『のんのんばあとオレ』や滝田洋二郎監督の映画『おくりびと』が国際的に高く評価されたのは近年の象徴的な出来事でしょう。

クールジャパンの呼び名は米国人ジャーナリストのダグラス・マッグレイ氏が「日本のグロス・ナショナル・クール」という論文を二〇〇二年に発表し